

みずほCustomer Desk Report 2019/06/24 号(As of 2019/06/21)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD	公示値	107.37
TKY 9:00AM	107.32	1.1295	121.17	1.2707	0.6920		
SYD-NY High	107.73	1.1378	122.12	1.2748	0.6938		
SYD-NY Low	107.05	1.1284	120.96	1.2643	0.6904		
NY 5:00 PM	107.30	1.1368	122.08	1.2748	0.6925		
NY DOW	26,719.13	▲ 34.04	日本2年債	-0.2400	▲ 1.00bp		
NASDAQ	8,031.71	▲ 19.63	日本10年債	-0.1700	0.00bp		
S&P	2,950.46	▲ 3.72	米国2年債	1.7699	▲ 0.36bp		
日経平均	21,258.64	▲ 204.22	米国5年債	1.7964	2.11bp		
TOPIX	1,545.90	▲ 14.00	米国10年債	2.0583	3.59bp		
シカゴ日経先物	21,190	▲ 270	独10年債	-0.2855	3.35bp		
ロンドンFT	7,407.50	▲ 16.94	英10年債	0.8420	3.40bp		
DAX	12,339.92	▲ 15.47	豪10年債	1.2755	▲ 1.45bp		
ハンセン指数	28,473.71	▲ 76.72	USDJPY 1M Vol	6.34	▲ 0.01%		
上海総合	3,001.98	14.86	USDJPY 3M Vol	6.60	0.01%		
NY金	1,400.10	3.20	USDJPY 6M Vol	6.83	▲ 0.02%		
WTI	57.43	0.36	USDJPY 1M 25RR	-1.25	Yen Call Over		
CRB指数	178.52	▲ 0.11	EURJPY 3M Vol	6.80	▲ 0.01%		
ドルインデックス	96.22	▲ 0.41	EURJPY 6M Vol	7.21	0.05%		

東京	東京時間のドル円は107.32レベルでオープン。朝方から米10年債金利が低下するなか、ドルは徐々に軟化した。日経平均株価の下落と共にドル円も大きく下落し、一時107.05をキープ。その後は米10年債金利の反転上昇と共に値を戻す展開。107.30レベルまで戻して欧州時間へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、107.30レベルでオープン。週末前のショートポジション調整でドル買い・円売りが先行し、107.50円台まで小幅に上値を切り上げる。その後、特段材料が出ない中、横ばい推移となり、結局107.48レベルでNYへ渡った。ボンドリルは、1.2685でオープン。朝発表された一連の欧州圏経済指標が予想を上回ったことを受け、1-0買い・ドル売りが優勢となる反面で、ボンドリルは下値を切り下げる。一時1.2643まで下落したものの、結局1.2662でNYへ渡った。(ロンドンルリー 00531 444 179 マクルヒル)
ニューヨーク	米無人偵察機の撃墜を巡って、米国とイングランドの対立激化で地政学的リスクが高まる中、海外市場のドル円は、リスクオフの円買いに一時107.05まで下落。しかし、心理的節目の107円ちょうど付近では買い意欲が根強いほか、米金利が上昇したことに伴い、米商務省が中国5組織をブラックリストに追加との報道が伝わったことから上値の重い推移となり、結局107.30円台まで値を戻して取引を終えた。本日のドル円は下落圧力が強まる展開を予想。本日、米国がイランに対して大規模な追加制裁を課す予定であることから、地政学的リスクが高まり、市場はリスクオフムードとなるだろう。ドル売り・円買いが先行し、下値を探る推移を予想する。

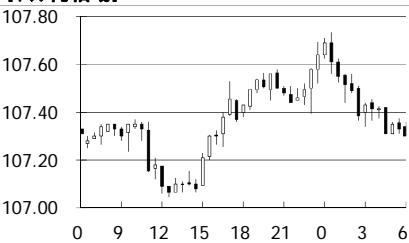
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月21日	08:30 日	全国CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	5月 0.7%/0.8%/0.5%	0.7%/0.7%/0.5%
	16:30 独	マーケットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)速報	6月 45.4/55.6/52.6	44.6/55.2/52.5
	21:30 加	小売売上高(前月比)	4月 0.1%	0.2%
	22:45 米	マーケットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)速報	6月 50.1/50.7/50.6	50.5/51.5
	23:00 米	中古住宅販売件数	5月 5.34m	5.30m

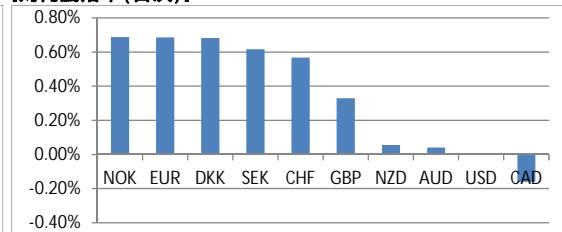
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月24日	08:30 豪	ロウ豪中銀総裁 講演	-	-
	14:00 日	景気一致指数・確報	4月 -	101.9
	17:00 独	IFO指数(企業景況感/期待/現況)	6月 97.4/94.6/100.3	97.9/95.3/100.6
	21:30 米	シカゴ連銀全米活動指数	5月 -0.05	-0.45

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	106.60-107.60	1.1260-1.1430	121.50-122.70

【マーケット・インプレッション】

21日のドル円は行って来いの展開となった。発表された米5月中古住宅販売件数が市場予想を上回った他、米長期金利の上昇、ダウ平均やS&P500が史上最高値を付けたことから、ドル円も107.70円台まで上昇。しかしその後「米商務省が中国5組織をブラックリストに追加」との報道が伝わったことから上値の重い推移となり、結局107.30円台まで値を戻して取引を終えた。

本日のドル円は下落圧力が強まる展開を予想。本日、米国がイランに対して大規模な追加制裁を課す予定であることから、地政学的リスクが高まり、市場はリスクオフムードとなるだろう。ドル売り・円買いが先行し、下値を探る推移を予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧説を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることがあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁します。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 小笠原・原田